



“ひとり占め”できる魅力を、 日置市から

観光×スポーツが拓く未来

2025年度 日置市観光振興連絡協議会
講話

はじめに

- 本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
- 昨年は「まちのコイン とっば」の取り組みをご紹介します。
- 今年は観光振興において“実のある成果”を目指すプレゼン。



第一章：オーバーツーリズムと日置市

- 観光公害＝オーバーツーリズムが全国で課題に。
- 日置市は“混雑していない贅沢”を味わえる場所。
- 裏を返せば観光資源の未活用状態ともいえる。



第二章：スポーツ×観光の可能性

- 地元チーム：フラァーゴラッド鹿児島。
- 観戦者の観光行動は限定的。
- スポーツツーリズムとしての展開余地が大。



第三章：『ひとり占め日置』戦略

- キャッチフレーズ：『“ひとり占め”できるまち、日置。』
- 自然・食・文化・人を贅沢に楽しめる。
- 例：江口浜海岸・吹上温泉・伊集院の史跡など。



第四章：PR施策提案

- 観光モデルコース（AR連携など）
- SNSキャンペーン：#ひとり占め日置
#フラゴラ旅
- 宿泊・飲食・交通の地元特典施策
- インバウンド向け：多言語ガイド・映像制作



第五章：結び

- “やる気”のある今だからこそチャンス。
- 観光と地域経済の融合を。
- 『成果が見える観光』をともに実現しましょう。

